

つくってまなぼ! 手書き文字の世界

一書研明



目的

- ①書写の学習活動を通して子どもたち（小学生）と交流し、大学で学んだ専門的な知識や教材研究を実践の場で深め、**子どもたちの書写力の向上**に寄与したい。
- ②交流を通して、**児童の文字を書くことへの興味・関心を深め、文字を丁寧に書こうとする意識を高めたい**。毛筆や硬筆の学習活動を通して、文字の形や筆使いを理解し、その上で日本の文字文化に親しみを持つきっかけとしたい。さらには、日常生活の中で相手に伝わる文字を書こうとする意識につなげたい。
- ③現職の先生方と協働しながら授業づくりを試みることで、教職に必要となる力を培いたい。子どもたちの多様な反応や考えに直接触れることで、**自分自身の教育観**を広げたい。

方法

長野県書写書道教育研究会とのご縁をきっかけに、木祖村立木祖小学校の先生方と協働し、書写に関する授業を計画し実践する。活動は以下の3グループに分かれて実施する。

低学年（1・2年） 27名

中学年（3・4年） 23名

高学年（5・6年） 34名

1,2年次(低学年)「筆とお友達になろう」

準備する用具や用材:毛筆(水書用筆を始めとした様々な種類のもの)
紙(様々な大きさ、種類のもの)・墨・絵の具

①毛筆で自由に色や線を表現する活動

②様々な毛筆を試し書きする活動

③お気に入りの色、毛筆を用いて文字を書く活動

3,4年次(中学年) 「絵からひも解く漢字の世界」

準備する用具用材：毛筆・紙・墨・絵の具

①甲骨文字を学ぶ

②漢字の成り立ちを知る

③創作活動



5,6年次(高学年)「目指せ!名前の書き方名人」

準備する用具・用材:毛筆・硬筆・半紙・筆

① 基本点画や文字の概形を確認

② 大筆で名前を書く

③ 小筆・硬筆で名前を書く

④ 場面に応じて筆記具を使い分ける

計画

○5月～9月

授業に向けての計画・打ち合わせ

○10月～11月

木祖小学校を訪問し、先生方と協働して授業を実践する(2回)

○12月～1月

成果や学びをパネルにまとめる

○2月

「令和8年度信州大学教育学部学生書道展」を開催。活動の成果を公開。

経費

- ・消耗品費 **34400円**

大筆 $980\text{円} \times 9\text{本} = 8820\text{円}$

水書用筆 $400\text{円} \times 27\text{本} = 10800\text{円}$

大判書道用紙 14780円

- ・交通費 **65600円**

長野駅～藪原駅の電車賃（往復） $4100\text{円} \times 8\text{人} \times 2\text{日} = 65600\text{円}$